

鋁工業

鋁工業生産の動き

2023年の鋁工業生産指数(原指数)の年平均は100.3(2020年=100)で、対前年比4.9%の減少となりました。

主な業種をみると、電子部品・デバイス工業を含む電気機械工業(旧分類)88.7(対前年比19.9%減)、輸送機械工業105.9(同6.4%増)、化学工業93.9(同6.9%減)となっています。

図22 鋁工業生産者製品在庫指数(原指数)

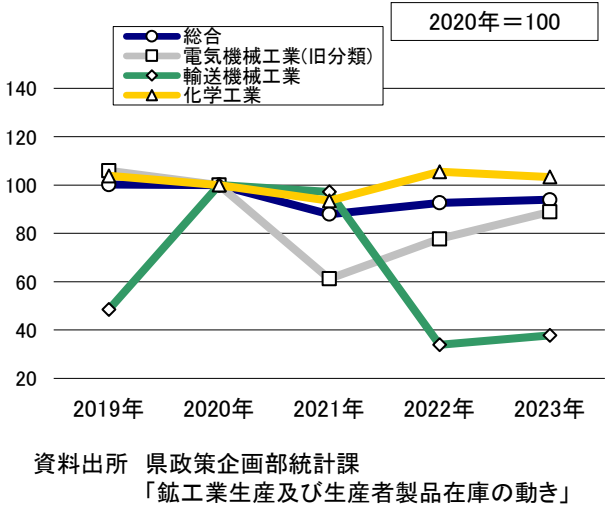
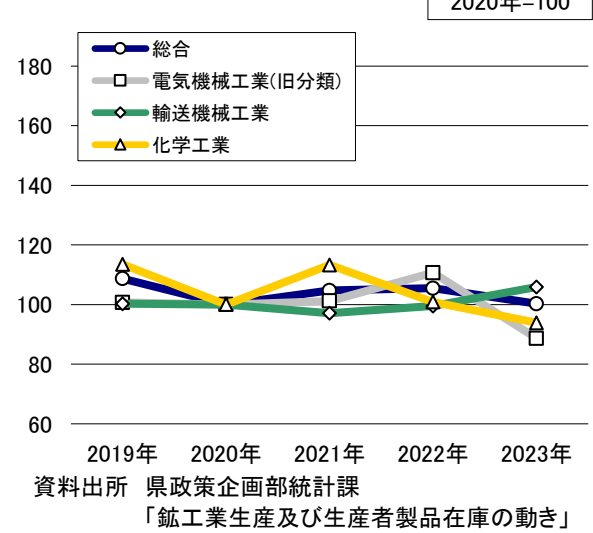


図21 鋁工業生産指数(原指数)



2023年の鋁工業生産者製品在庫指数(原指数)の年平均は93.9(2020年=100)で、対前年比1.4%の増加となりました。

主な業種をみると、電子部品・デバイス工業を含む電気機械工業(旧分類)88.9(対前年比14.4%増)、輸送機械工業37.8(同11.5%増)、化学工業103.3(同2.1%減)となっています。

2023年経済構造実態調査結果 (個人経営を除く全ての事業所が対象)

(1) 概況

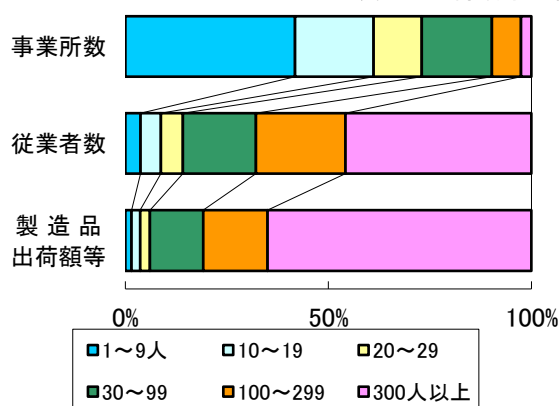
令和5年6月1日現在の事業所数、従業者数、令和4年1年間の製造品出荷額等は、事業所数が3,879事業所、従業者数は204,728人、製造品出荷額等は11兆8,668億円となっています。

(2) 従業者規模別にみた工業のすがた

令和5年6月1日現在の事業所数、従業者数及び令和4年1年間の製造品出荷額等を従業者規模別でみると、事業所は従業者規模の小さいものが大半で、従業者1～9人の小規模事業所が構成比で全体の41.8%(1,622事業所)を占めています。従業者数では同3.7%(7,648人)、製造品出荷額等では同1.5%(1,826億円)となっています。

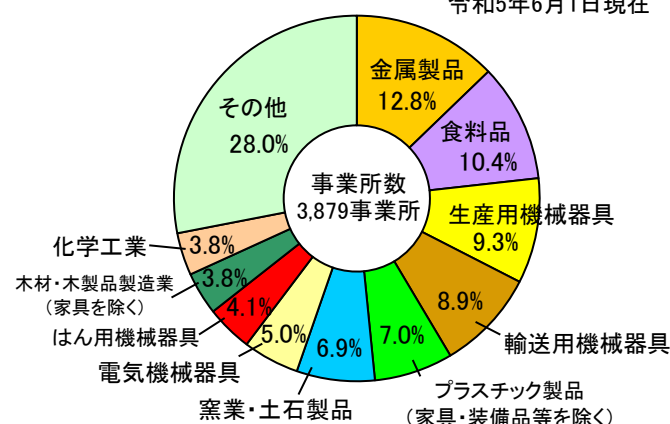
これに対して、従業者300人以上の大規模事業所は構成比で全体の2.6%(100事業所)ですが、従業者数では同45.8%(9万3,816人)、製造品出荷額等では同65.0%(7兆7,122億円)を占めています。

図23 従業者規模別状況 令和5年6月1日現在
※製造品出荷額等は令和4年



資料出所 総務省・経済産業省「経済構造実態調査」

図24 業種別事業所数・従業者数、製造品出荷額等割合
令和5年6月1日現在

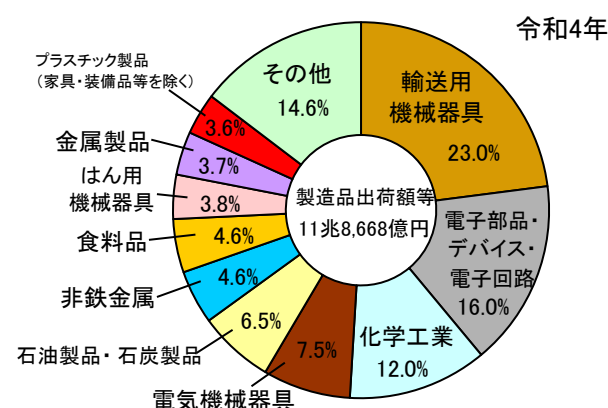
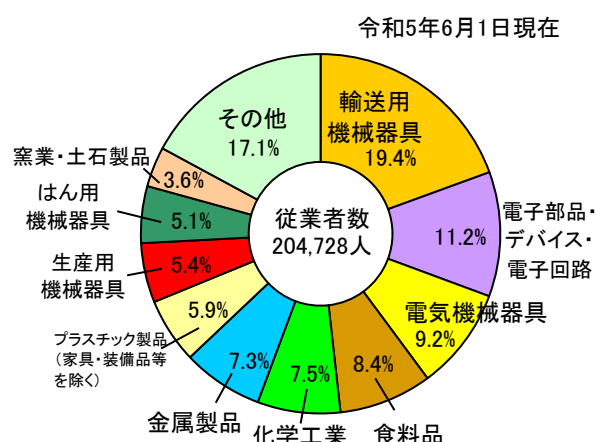


(3) 業種別にみた工業のすがた

事業所数では金属製品製造業の占める割合が12.8%(496事業所)で最も高く、次いで食料品製造業が10.4%(405事業所)、生産用機械器具製造業が9.3%(361事業所)となっています。

従業者数では、輸送用機械器具製造業が19.4%(3万9,787人)、電子部品・デバイス・電子回路製造業が11.2%(2万2,955人)、電気機械器具製造業が9.2%(1万8,868人)となっています。

製造品出荷額等では、輸送用機械器具製造業が23.0%(2兆7,244億円)と最も高く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業が16.0%(1兆8,993億円)、化学工業12.0%(1兆4,224億円)となっています。



資料出所 総務省・経済産業省「経済構造実態調査」